

目 次

I. 総括研究報告書

- 性感染症に関する特定感染症予防指針に基づく対策の推進に関する研究1
荒川 創一

II. 分担研究報告書

1. 「梅毒を中心とした発生動向調査から見た性感染症の動向」及び「先天梅毒児の臨床像・治療実態および児の親の梅毒感染・治療に関連する背景を明らかにする研究」12
砂川 富正・他
2. 性感染症 (STI) サーベイランスの評価と改善に関する研究51
中瀬 克己・他
3. 性感染症予防における感染予防行動・早期受診促進に関する研究109
～中高生向け啓発スライドの活用について～
白井 千香・他.
4. 性感染症に関する特定感染症予防指針に基づく対策の推進に関する研究113
ーセンチネルサーベイランスの施行についてー
谷畑 健生・他
5. 「梅毒Ⅰ期およびⅡ期患者における *Treponema pallidum* の髄液中への侵入状況」に関する研究・・171
三嶋 廣繁・他
6. HPV 関連子宮頸癌の早期スクリーニング・治療体系の確立にする研究179
川名 敬
7. 口腔・咽頭梅毒に関する研究193
余田 敬子
8. 男性尿道炎の病原微生物の多角的検討215
濱砂 良一

- III. 研究成果の刊行に関する一覧表223